提言等の項目	R2夏に開催の「市長と語る会」		
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨	
①護岸工事	上市川左岸にある市管理の護岸は、令和2年度末に設計を 始めると聞いている。できるだけ早く護岸の耐震化を行って もらいたいと思っている。	上市川の左岸と右岸の一部の護岸については、現在設計を行っているところです。できるだけ早く工事を進めたいと思います。	
②津波避難タワー	魚躬の上市川左岸の区域は海岸から200m以内の地域に 32世帯、約100名が住んでいる。津波が発生した場合、真っ 先に避難の必要があるが、真っすぐ南に抜ける道がないた め、魚躬地内に津波避難タワーがあれば安心だと思う。	上市川は、約3.5mの津波が来ると予想されていますが、津波が川を逆流する心配はないと言われています。津波の第1波が防潮堤を越えるまで2~3分かかり、第2波は防潮堤を越えないと言われています。	
③田中川の土 砂	町内の近くを流れる田中川は土砂が堆積しており、水深が浅くなっている。このままでは少しの雨で川が溢れてしまうのではないかと心配している。田中川が溢れると、デイズイン上梅沢一帯が浸水してしまうので、川を管轄する部署に土砂の除去をお願いしたいが、管轄はどこになるのか。	田中川の管轄は、市道下梅沢上小泉線より下流は市、市道下梅沢上 小泉線より上流は滑川南部土地改良区です。滑川南部土地改良区 は、堆積した土砂を除去する事業を行っていますので、現地を確認し、 市から滑川南部土地改良区へお伝えしたいと思います。	
④上小泉公民 館	上小泉公民館は老朽化が進んでいるため、町内では建替えのために建設費の積み立てを行っている。新しい公民館は、今より大きく機能的な建物が必要とされ、多額の予算が必要になると予想されるため、県や市の補助金を活用したいと考えている。補助金の特例措置や枠の拡大などを考えてもらいたい。	一般財団法人自治総合センターによるコミュニティ助成については、県内での採択件数、全国での採択件数が限られています。市単独では、公民館の新築・改築それぞれに補助していますが、他の町内会においても、現行の補助制度の中で、公民館の建替えや改修を行っていただいています。特例措置をとるのは難しいですが、自治総合センターの助成については、早めにご相談をいただければと思います。	

提言等の項目	R2夏に開催の「市長と語る会」		
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨	
⑤民生委員	上小泉と宮窪台は民生委員の管轄が重複しているエリアがあり、現在は宮窪台の民生委員に上小泉の一部を担当してもらっている。民生委員のなり手がいない中、他町内も担当してもらうとなると頼みにくい。民生委員の人数を増やしたり、町内ごとに担当するなどエリアの見直しを行ったりすることはできないか。	現在、市全体で民生委員66人、主任児童委員10人の計76人で地域の福祉に尽力いただいています。町内会数は142ありますので、1つの町内に1人の民生委員を充てることができないのが現状です。新たな住宅団地の造成に伴い、町内の世帯数も変化していますので、次回の改選時に向けて、地区の割り振りなど見直しを県に要望したいと考えています。	
⑥新型コロナ ウイルス	市内で新型コロナウイルスの感染者が出た際に、正確な情報をもらえれば、町内会としての対応も変わってくると思う。今後、第2波に備えて、滑川版のコロナ対策のガイドラインを町内会に対して示してほしい。	新型コロナウイルス感染者が発生した場合、県や保健所から最低限の情報のみが市に提供されます。今回、市内で発生した例は、感染者本人が地元の町内会に連絡し、情報を公開したことによって、感染者との接触を避けたり、誹謗中傷から守ったりすることができました。今後は情報を公開することで、みんなで警戒し合い、感染者を守る体制を整えるべきではないかと思います。また、イベントの開催についてのマニュアルは市のホームページに掲載してありますので、ご確認いただきたいと思います。	
⑦ごみ収集	沖田新下島町内では、毎月不燃ごみをしっかり分別しており、電池については、リモコンから出して分けて置いているが、回収の際に、まとめて持っていかれてしまう。せっかく分別したのに一緒に回収されてしまうのはなぜか。	詳細について公生社に確認させていただきます。	
8プレミアム 応援券	キラリンプレミアム応援券の販売期間が平日の日中であり、 働いている人が購入しにくい時間帯となっているため、別に 販売期間を設けていただきたい。	今回のプレミアム応援券は、購入時の密を避けるために金曜日の販売としました。できるだけ多くの方に購入いただけるように、購入制限を2セットまでとし、金曜日に売り切れなければ、引き続き土曜日も販売する予定としています。今回の販売形態に問題があるようであれば、今後改善していきたいと思います。(令和2年8月末現在、プレミアム商品券は完売しました。)	

提言等の項目	R2夏に開催の「市長と語る会」		
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨	
⑨富山湾岸ク ルージング	富山湾岸クルージングについて、市民向けに平日の利用が 少ない時を割引で利用できるように市で補助してもらえると、 市民も利用しやすいのではないかと思う。	観光遊覧船キラリンについては、新型コロナウイルスの影響により、定員を半分にして運航しています。また、1便ごとに消毒を行うため、1・3・5便のみ運航しています。できるだけ多くの市民にご利用いただきたいと考えており、乗船料については、当初から大人1,200円、子ども600円と最少で設定させていただいています。市民への割引については、今後の利用状況も見ながら検討させていただきたいと思います。	
®Net3	Net3の民間譲渡について、現状はどのようになっているのか。	現在、施設整備については、国の補助を活用してNet3が整備することを検討しており、Net3は一部事務組合として存続しつつ、テレビとインターネットの運営については、民間事業者に運営していただけるよう協議しています。詳細について決定しましたら、随時Net3からご案内するように伝えます。	
⑪滑川蒲鉾跡 地の活用	滑川蒲鉾の跡地が寄附されたと聞いたが、どのような活用 を考えているのか。	滑川蒲鉾の跡地については、寄附者の意向や市民の意見などを伺い ながら、活用方法について改めて検討したいと思います。	
②カラス対策	有害鳥獣対策といえば、山間部のイノシシやクマへの対策 が課題だと思うが、平地ではカラスによる被害が大きい。カ ラスへの対策について、アイデアがあれば教えてほしい。	ごみの収集や農作物の管理において、カラスの被害があると思います。ごみの収集に関しては、ごみを収集ボックスに入れることで被害が減ったと聞いています。農作物に関しては、目玉の形をしたカラス除けや細い網目のネットを張るなどの対応をしていますが、すぐに慣れてしまうようです。引き続き、効果的な対策について調査し、対策についてご案内したいと思います。	

提言等の項目	R2夏に開催の「市長と語る会」		
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨	
③住みよい街	東洋経済の住みよさランキングで15位になったということだが、このランキングは市政データから算出されたハード面でのデータである。もっとソフト面について、市民のニーズを掘り下げて、PRしていくことが課題ではないか。	住みよさランキングは、安心度・利便度・快適度・富裕度の4つの視点から算出されており、中にはソフト面のデータも考慮されています。総合計画のアンケートで満足度が向上しているのは、ソフト面も含め、この10年間での様々な施策が市民の皆様に認めていただいた結果でもあると思っているので、その結果も踏まえながら新しい計画を策定したいと考えています。	
⑭消防団員	県職員などが消防団に所属しているようだが、滑川市職員 は消防団員になれないという決まりがあるのか。若くて意欲 のある市職員に消防団員になってもらえると嬉しい。	市職員が消防団員になれないという決まりはありません。消防団員の定数は330名であり、現在296名の団員が所属しています。毎年各町内会や企業に団員募集のお願いをしていますが、なかなか、なり手がいない状況です。現在2名の職員が消防団に所属していますが、今後、市の職員の積極的な加入について働きかけていきたいと思います。地元の人が、自分の街を自分で守るという意識が大切だと思います。	
⑤避難所運営マニュアル	新型コロナウイルス感染防止対策を盛り込んだ避難所運営マニュアルを作成・改訂中とのことだが、いつ頃完成予定なのか。なるべく早く作成していただき、市民に周知してもらいたいと思う。	避難所運営マニュアルについては、新型コロナウイルス感染防止のため必要な装備やそれらをどのように活用して避難所を運営していくのかなどを盛り込んだ内容に改訂することとしており、現在関係各課が最終確認を行っているところです。早ければ7月中に、各指定避難所や各町内会に配布したいと考えています。(7/29各町内会長に配布しました。)	
⑩地区の避難 訓練	9月27日に西加積地区自治会連合会の避難訓練を予定している。今年は、段ボールベッドや間仕切りなどを用意し、中身の濃い訓練にしようと考えている。地区も防災に力を入れているので、市も応援してもらいたい。	わかりました。市としても、できるだけの協力をさせていただきます。	